全 工 資 料 2020-13

第26回リスニング英語検定試験実施結果

(基準日:令和2年10月9日)

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

はじめに

国際社会に貢献できる人材の育成を目指し、基礎的・基本的な工業技術英語の表現や会話のリスニング能力を向上させることを目的とした本検定は、平成7年の第1回から数えて26回を積み重ねることとなりました。これも一重に関係各方面の皆様方の弛みないご尽力の賜物と衷心より感謝致します。

また、本年度は、新型肺炎ウイルス感染症拡大の影響により、日程調整や受検 に係る多様な業務など、検定実施までには一方ならぬ諸事情があったのではな いかと推察し、重ねて御礼を申しあげます。

こうした状況の中でも、受検者数は19,390人となり、平成25年度以降、 堅持してまいりました2万人超は下回ったものの、次代の我が国の産業界を担って立つであろう生徒の成長に寄り添う、貴重な教育活動を実施できましたことは誠に有為な事であったと考えます。

令和4年度に完全実施となる次期学習指導要領(外国語科)改訂の要点においては、外国語を通じて言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養うとしており、この観点においては、先ずは「聴くこと」により理解を深めることが肝要であります。

今後、生徒のキャリア教育推進においては、益々、「リスニング (意識して耳を傾ける)」の実践は重要な位置づけとなることでしょう。

以下、第26回リスニング英語検定試験の結果をまとめましたので、ここに報告いたします。

リスニング英語検定委員会

第26回リスニング英語検定試験実施要項

- 1. 主 催 公益社団法人全国工業高等学校長協会
- 2. 目 的 国際社会に貢献できる人材の育成を目指し、基礎的・基本的な工業技術英語の表現や会話のリスニング能力を向上させることを目的とする。
- 3. 内容と程度 英会話におけるリスニング能力を試験するもので、次の3タイプの問題で構成している。

Part 1 英文の内容に合う絵を選ぶ問題(10問)

Part 2 絵の内容に合う英文を選ぶ問題(10問)

Part 3 英文や会話文を聴いて、質問に答える問題 (20問)

- 4. 基 準 日 **令和2年10月9日(金)** 試験期間 **令和2年10月9日(金)~10月17日(土)**
 - ※ 試験実施日を試験期間以外に定める時は、別紙の「検定試験の実施日の変更 を希望する場合の処置について」に従い処置をしてください。
 - ※ 原則として、試験実施日を基準日より早める時は、試験問題作成・送付の関係上、試験実施日を基準日の3日前迄に設定してください。
- 5. 実施会場 受検を希望する学校
- 6. 受 検 資 格 在校生、及び会場校責任者が認めた者
- 7. 合格基準 全て同一の問題で実施して、70点以上得点した者を合格者とし、得点により、90点以上を1級、80点以上を2級、70点以上を3級に認定する。
- 8. 検 定 料 900円(税込)
- 9. 検定実施手順 ※WEB上での「申込」・「報告」の詳細につきましては本協会WEBページ("全工協会"で検索)上の「WEB入力手順」をご確認ください。
 - ※願書・受検票用紙は、受検手続きにおいて必要な書類ではありません。不要の学校は、②受検申込から始めてください。
 - ①願書・受検票用紙申込(必須ではありません)

願書・受検票用紙を希望する学校は、**5月8日(金)から6月5日(金)**の間にWEB上から申し込みをする(願書・受検票用紙は**6月10日以降に順次発送**いたします)。

- ※ 願書・受検票用紙は、協会のWEBページからもダウンロードできますので、 すぐに必要な際はダウンロードしコピーしてご対応ください。
- ②受 検 申 込 受検者を確定させ、**5月8日(金)から7月3日(金)**の間に、WEB上から申し込みをする。
- ③検定料の納入 **7月10日(金)**までに以下の2つの方法のいずれかで送金をする。
 - ◎4月1日付けで学校長宛に送付した、第26回リスニング英語検定試験用の「払込取扱票(払込料金加入者負担)」(赤色)を用いての送金(この場合に限り、送金手数料を全工協会が負担する)
 - ※「払込取扱票(払込料金加入者負担)」(赤色)は、再発行することはできません。

◎以下の郵便口座または銀行口座へ学校側が送金手数料を負担した上での送金 (お送りした払込取扱票の紛失や追加して送金したい時はこちら)

口座名義(各口座共通): 公益社団法人全国工業高等学校長協会 郵便口座:00160-4-96148 / 銀行口座:りそな銀行 九段支店(普)134674

- ※郵便局に備え付けの青色の払込取扱票(払込料金払込者負担)を用いる際は 通信欄に必ず検定名・学校番号を明記しておいてください。
- ※ 納入いただいた検定料は、いかなる理由があっても返金できません。金額を 誤って送金しないようご注意ください。
- ※金融機関発行の振込明細書をもって領収書に代えさせていただきます。
- ※検定料に係る見積書、請求書は発行しておりません。必要な場合は本実施要項をもって各書類の代わりとしてください。
- ④検定の実施

試験問題が**実施日の1週間前を目途に送られてくる**ので、試験問題に同封の「リスニング英語検定試験実施細則」により厳正に実施する。

⑤採 点 学校ごとに定める委員会で、別に定める解答により行う。

⑥合 否 決 定 学校ごとに定める委員会で審査し、当該学校長が決定する。決定後、その結果 は発表しても良い。

> 但し、検定試験問題の漏洩予防のため試験実施後1ヶ月は問題用紙・解答用紙 を受検者に返却してはならない。

- ⑦試験結果報告
- **10月30日(金)**までに結果を集計し、WEB上から報告をする。 ※合格者がいなかった場合は、受検者数のみ入力してご報告ください。 ※合格者の名簿は、各学校で印刷し保管しておいてください。
- ⑧合格証書

合格者には11月末頃合格証書を交付する(**合格証書の氏名・生年月日は学校で記入する**)。なお、認定日は試験結果報告期限日の**10月30日(金)**とする。

- ※合格証書は、到着後、直ちに部数の確認及び記入をしてください。(不備の場合は必ず1ヵ月以内にご連絡ください。)
- 10. そ の 他 ◇ 教室掲示用の文書(A4判)を同封してありますのでご利用ください。
 - ◇申し込みは、学科ごとではなく学校で一括してお申し込みください。
 - ◇ 問題用紙・問題CDは、到着後直ちに部数をご確認いただき、鍵のかかる金庫等で、漏洩等が無いよう試験開始直前まで厳重に管理してください。
 - ◇ 問題CDについては、別紙「リスニング英語検定問題用CDの申込について」 をよくご確認ください。
 - ◇ 検定試験実施後は問題・答案を速やかに回収し、実施日以降 1 ヶ月間は学校に保管するよう徹底してください。
 - ◇ 実施結果は全工協会WEBページに掲載いたします。
 - ◇スクリプトは実施結果に掲載いたします。
 - ◇ 合格者は、「ジュニアマイスター顕彰制度」において合格級に応じた対象得点を取得することができます。なお、本検定は複数回の受検を認めていますが、ジュニアマイスターの得点は取得した最上位級のみとなります。

11. お 問 合 せ 本協会WEBサイトの「<検定Q&A>よくあるお問合せ」をご確認ください。

本協会ホームページ https://zenkoukyo.or.jp/

→ 検定試験・学力テスト

→ <検定Q&A>よくあるお問合せ

※「<検定Q&A>よくあるお問合せ」を見ても解決できない場合は、お手数ですが、本協会ホームページ上部の「お問い合わせフォーム」からお問い合わせください。

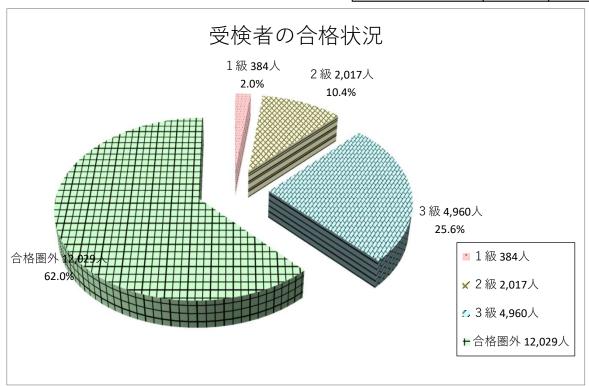
リスニング英語検定試験担当:水 野 静 佳 TEL 03-3261-1500 FAX 03-3261-2635 E-mail mizuno@zenkoukyo.or.jp

第26回リスニング英語検定試験成績表

1. 実績データ

実施基準日 令和2年10月9日 申込者数 19,778名 受検者数 19,390名 2. 合格ラインと合格率

級	合格ライン	合格者数	合格率
1級	90点	384名	2.0%
2級	80点	2,017名	10.4%
3級	70点	4,960名	25.6%
合	計	7,361名	38.0%



年度別リスニング英語検定試験実績

回数	実施日	校数	申込者数	受検者数	合格者数 1級	合格者数 2級	合格者数 3級	合格者数 合計	合格率
施行	H06.06.07	98		22,524	1,159	2,368	9,992	13,519	60.0%
第01回	H07.05.20	96	10,846	10,673	18	87	2,138	2,243	21.0%
第02回	H08.05.18	92	8,782	8,641	181	709	4,355	5,245	60.7%
第03回	H09.10.04	107	9,498	9,082	468	1,237	5,173	6,878	75.7%
第04回	H10.10.03	97	8,920	8,550	244	892	5,277	6,413	75.0%
第05回	H11.10.02	100	8,955	8,552	18	111	2,537	2,666	31.2%
第06回	H12.10.07	91	7,847	7,435	155	789	4,182	5,126	68.9%
第07回	H13.10.06	86	7,889	7,457	32	281	3,709	4,022	53.9%
第08回	H14.10.05	88	7,507	7,213	51	298	2,921	3,270	45.3%
第09回	H15.10.04	90	7,799	7,599	10	50	2,347	2,407	31.7%
第10回	H16.10.02	83	6,909	6,587	466	2,127	2,254	4,847	73.6%
第11回	H17.09.30	79	7,724	7,449	77	824	2,267	3,168	42.5%
第12回	H18.10.06	89	8,649	8,396	282	1,275	2,408	3,965	47.2%
第13回	H19.10.05	103	10,677	10,379	355	2,075	3,280	5,710	55.0%
第14回	H20.10.10	102	11,319	11,032	66	570	2,350	2,986	27.1%
第15回	H21.10.09	114	12,459	12,070	489	2,812	4,804	8,105	67.1%
第16回	H22.10.08	127	13,857	13,562	164	1,376	3,835	5,375	39.6%
第17回	H23.10.14	129	15,271	14,935	602	3,616	5,371	9,589	64.2%
第18回	H24.10.12	152	19,205	18,904	4,945	6,747	4,042	15,734	83.2%
第19回	H25.10.11	171	22,774	21,228	238	1,986	6,053	8,277	39.0%
第20回	H26.10.10	176	24,905	24,526	1,156	5,578	7,950	14,684	59.9%
第21回	H27.10.09	185	25,688	25,252	126	1,244	5,221	6,591	26.1%
第22回	H28.10.14	182	24,415	23,958	657	4,677	8,605	13,939	58.2%
第23回	H29.10.13	198	23,856	23,486	1,240	6,930	8,065	16,235	69.1%
第24回	H30.10.12	190	22,416	22,047	221	1,640	4,588	6,449	29.3%
第25回	R01.10.11	178	20,801	20,408	1,463	4,734	5,552	11,749	57.6%
第26回	R02.10.09	177	19,778	19,390	384	2,017	4,960	7,361	38.0%

第26回リスニング英語検定試験成績表

			<u> </u>				ツスノンツリッ		
都	道府県	学校数	申込者数	受検者数	合格者数 1級	合格者数 2級	合格者数 3級	合格者数 合計	合格率
北	海 道	8	768	744	18	91	240	349	46.9%
青	森	6	534	521	11	63	170	244	46.8%
岩	手	7	633	626	4	30	123	157	25.1%
宮	城	1	26	25	2	2	9	13	52.0%
秋	田	6	636	622	3	30	142	175	28.1%
山	形	4	345	329	1	32	78	111	33.7%
福	島	7	1,031	980	30	143	279	452	46.1%
茨	城	7	1,022	1,006	21	125	258	404	40.2%
栃	木	3	129	128	5	5	20	30	23.4%
群	馬	1	275	269	9	73	119	201	74.7%
埼	玉	1	51	47	0	1	10	11	23.4%
千	葉	_	_	_	_	_	_	_	_
東	京	4	257	249	4	11	29	44	17.7%
神	奈 川	1	2	2	0	1	1	2	100.0%
山	梨	1	18	17	1	3	4	8	47.1%
新	澙	1	231	230	2	16	52	70	30.4%
長	野	2	61	57	3	3	15	21	36.8%
富	山	3	437	434	12	62	124	198	45.6%
石	Л	1	110	110	5	15	38	58	52.7%
福	井	_	_	_	_	_	_	_	_
静	畄	2	76	74	2	11	30	43	58.1%
愛	知	21	2,429	2,391	66	277	606	949	39.7%
岐	阜	5	162	162	2	17	40	59	36.4%
Ξ	重	2	33	32	0	6	15	21	65.6%
滋	賀	2	92	89	0	6	37	43	48.3%
京	都	2	112	112	2	22	40	64	57.1%
大	阪	4	41	38	0	6	10	16	42.1%
兵	庫	5	718	702	7	26	150	183	26.1%
奈	良	1	20	20	0	2	7	9	45.0%
和	歌山	1	9	8	0	3	4	7	87.5%
鳥	取	3	189	183	1	12	34	47	25.7%
島	根	3	256	253	4	18	58	80	31.6%
岡	山	6	902	890	15	91	231	337	37.9%
広	島	5	1,030	1,017	10	60	170	240	23.6%
山		5	414	410	3	26	81	110	26.8%
徳	島	1	6	6	1	4	1	6	100.0%
香	<u>] </u>	2	92	92	2	6	27	35	38.0%
愛高	媛	4	131	125	4	18	39	61	48.8%
高	知	1	73	73	0	12	27	39	53.4%
福	岡	6	1,234	1,205	12	72	312	396	32.9%
佐	賀	2	157	157	1	2	21	24	15.3%
長	<u>崎</u>	6	1,479	1,466	60	270	442	772	52.7%
熊	本	9	1,846	1,812	18	139	401	558	30.8%
大	分	2	61	61	1	2	22	25	41.0%
宮	崎	3	287	285	9	35	79	123	43.2%
鹿	児島	10	1,363	1,331	33	168	365	566	42.5%
<u>沖</u>	縄		_	_	_	_	_	_	_
合	計	177	19,778	19,390	384	2,017	4,960	7,361	38.0%

おわりに

第 26 回リスニング英語検定試験は、受検校 177 校、受検者総数 19,390 名となりました。 本委員会では合格率を 1 級 5 %、 2 級 20%、 3 級 35%、合計 60%を目標に問題を作成しており、合格基準は 1 級 90 点、 2 級 80 点、 3 級 70 点としています。

今回の合格者数と合格率は、1級合格者数384名(2.0%)、2級合格者数2,017名(10.4%)、3級合格者数4960名(25.6%)、合格者総数7,361名(38.0%)となりました。結果、全体の合格率は、本委員会が目標とした値を下回ることとなりました。

手元にある資料を元に考察を行いました。考察の対象としたデータの数量から、各問題の 正解率が、必ずしも、受検者全体の傾向を表すものではないことを予めご了承ください。

まず、パートごとの平均正解率は、Part 1 がおよそ 66%、Part 2 がおよそ 65%、Part 3 およそ 57%です。Part 3 正解率が例年と比べて低いようです。本年度については、キーワードを聞き取るだけではなく、文章全体を理解しないと正解にたどり着くことができない問題が増えたからだと思われます。

正解率の低かった Part 3 の解説をします。Part 3 の中で特に正解率が低かった問題として問 6 と問 16 が挙げられます。手元の資料では正解率が両方とも 20%前後であり、比較的 多数の受検者が誤答した出題でありました。

問6は、時刻について聞いている問題です。問題文のはじめの方で、「部屋に入室した時間は3時45分」という情報が与えられます。その時間を記憶して置いたうえで、問題文の最後に与えられる、「退室時間は4時15分」という情報を元に、何分間部屋に滞在したかという問題を解かなければなりません。これまで出題したことのない傾向の問題であったため、誤答してしまった受検者が多かったのだと思われます。

また、問 16 は、選択肢の中から問題文になかったものを選ぶという逆説的な問題で、質問文の中の not というフレーズの聞き分けが難しくなっていました。

関係の皆様のご協力により、第26回リスニング英語検定試験を終了することができました。特に今回はコロナ禍の中で、例年以上に気を使って試験を行っていただいたかと思います。心より御礼を申しあげます。ありがとうございました。

最後となりましたが、本検定が、これまで以上に工業科等で学ぶ子供たちにとって、有為なものとなるよう邁進してまいります。今後とも積極的に御活用いただきますようお願いします。

第26回リスニング英語検定試験

実施細則・試験問題・スクリプト・解答

第26回リスニング英語検定試験実施細則

- 1. 主 催 公益社団法人全国工業高等学校長協会
- 2. 趣 旨 国際社会に貢献できる人材の育成を目指し、基礎的・基本的な工業技術英語の 表現や会話のリスニング能力を向上させることを目的とする。
- 3. 基 準 日 令和2年10月9日(金) 試験時間約30分 試 験 期 間 令和2年10月9日(金)~10月17日(土)

試験実施日を基準日以外に定める時は、案内文書に同封した「検定試験の実施 日の変更を希望する場合の処置について」に従い処理をすること。

- 4. 採 点 学校ごとに定める委員会で、別に定める解答により行う。
- 5.合格の基準 70点以上得点した者を合格として、90点以上を1級、80点以上を2 級、70点以上を3級に認定する。

採点上の注意 2回以上採点を確認すること。

- 6. 合格の決定 学校ごとに定める委員会で審査し、当核学校長が合否を決定する。決定後結果 を発表しても良い(問題・答案の返却は1ヵ月後を目途として行う)。
- 7. 合格 証書 交付 合格者には合格証書を交付する。実施校は別に定める各種検定試験WEB入力 手順に従い令和2年10月30日(金)までにWEB上で報告すること。これ により、11月末頃主催者から合格証書が実施校へ送付されてくる。 (参考に、本検定用の「WEB報告の概略」を同封しております。)
- 8. 合格 証 書 の 記 入 合格証書の氏名・生年月日は、学校が記入すること。合格証書認定年月日、実施回数については記入してある。
- 9. 試験問題の処理 試験問題の漏洩を防ぐため、問題・答案の返却は1ヵ月後を目途として行うこと。
- 10. 試験実施上の注意 ① 試験問題は表紙を上にして配付すること。
 - ② 試験開始から終了まで全て問題CDの放送によって指示される。
 - ③ 解答は問題用紙に記入させても、直接解答用紙に記入させてもどちらでも よいものとする。尚、問題用紙に記入させた場合は、試験終了直後に、解 答用紙に書き写す時間を与えること。
 - ※ ③は、CDの放送による指示は特にないので、どちらにするのかを必ず 試験開始前に受検者全員へ伝えておくこと。
- 11. その他不明の点は下記にお問い合わせください。

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

TEL 03-3261-1500

FAX 03-3261-2635

E-mail mizuno@zenkoukyo.or.jp

リスニング英語検定担当 水野静佳

第26回

リスニング英語検定試験問題

(問題・解答用紙)

____ 注 意 事 項 ___

- 1. 解答はすべてCDの指示にしたがって行ってください。試験時間はおよそ30分です。途中休憩はありません。
- 2. 問題用紙と解答用紙は別になっています。
- 3. 問題はPart1、Part2、Part3に分かれており、Part1、Part2には各 10問、Part3には20問あります。
- 4. 印刷不鮮明のところ以外は、CDの内容、問題についての質問はできません。
- 5. 問題用紙、解答用紙の決められた欄に、科・学年・組・受検番号・氏名を記入してください。
- 6. 問題用紙、解答用紙の両方とも提出してください。

科	学 年 · 組	受検番号	氏名	
---	------------------	------	----	--

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

Part

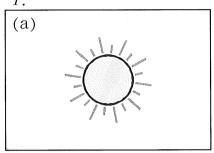
Part 1は、英文の内容に合う絵を選ぶ問題です。

問題は全部で10問あります。

問題番号の後に、短い英文が少し間をおいて、続けて2回読まれます。 問題番号のところに、3つの絵が印刷されていますので、英文の内容に合う と思う絵の記号を1つだけ○で囲んでください。 それでは始めます。

Part 1 の問題

1.

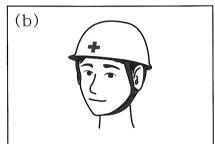


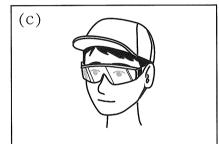




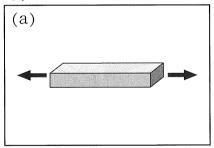
2.

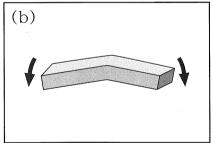


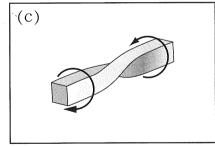




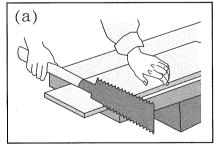
3.

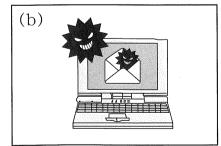


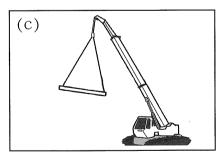




4.

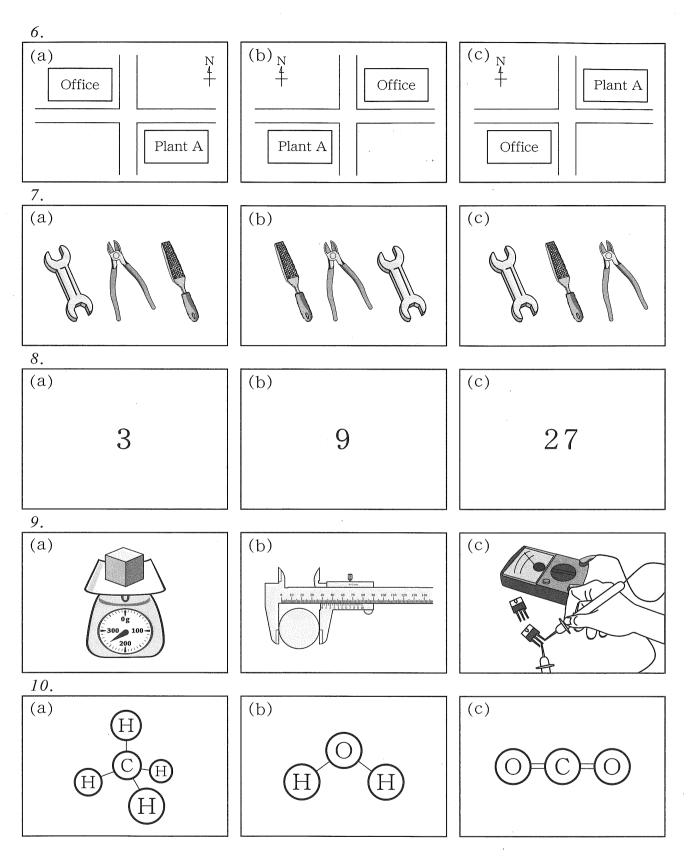






5.

(a) X < 5 (b) X = 5 (c) X > 5



以上で、Part 1 を終わります。

Part

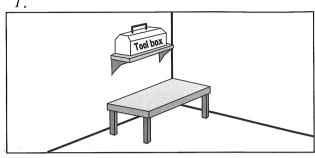
Part 2 は、絵の内容に合う英文を選ぶ問題です。

問題は全部で10問あります。

問題番号の後に、(a)、(b)、(c)の3つの英文が少し間をおいて、2回読まれ ます。 ((a)、(b)、(c)、(a)、(b)、(c)の順)

問題番号のところに、(a)、(b)、(c)の記号が印刷されていますので、絵の内容 に合うと思う記号を1つだけ○で囲んで下さい。 それでは始めます。

Part 2 の問題

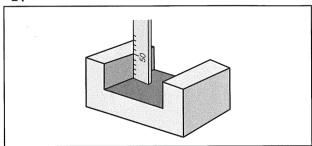


(a)

(b)

(c)

2.

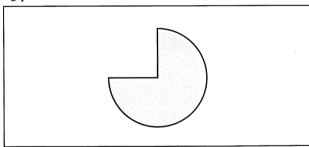


(a)

(b)

(c)

3.



(a)

(b)

(c)

4.

$$9X^3 + 5X^2 - 8X + 7 = 0$$

(a)

(b)

(c)

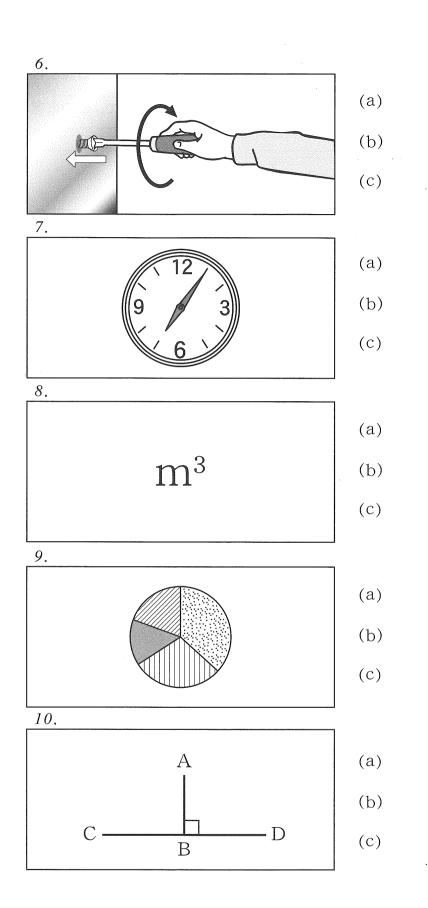
5.

11	12	13	14	15	16	17
日	月	火	水	木	金	土
		出張			出張	

(a)

(b)

(c)



以上で、Part 2を終わります。

Part 3

Part 3 は、英文を聞いて、質問に答える問題です。 A~Jまでの10の場面があります。1つの場面についての質問は2つずつです。 それぞれ2回読まれます。(英文、質問、英文、質問の順) 質問の答えとして、(a)、(b)、(c)の3つが印刷されていますので、正しい と思うものを1つだけ選んで、その記号を○で囲んでください。 それでは始めます。

Part 3 の問題

A



- 1. (a) an electrical course
 - (b) a mechanics course
 - (c) an automobile course
- 2. (a) the tennis club
 - (b) the volleyball club
 - (c) the Japanese archery club

В



- 3. (a) go on to the next stage of education
 - (b) start working
 - (c) hasn't decided yet
- 4. (a) on the 1st floor of the west building
 - (b) on the 1st floor of the east building
 - (c) on the 2nd floor of the east building

C



- 5. (a) teacher and student
 - (b) friends in the same course
 - (c) friends from different courses
- 6. (a) for five minutes
 - (b) for fifteen minutes
 - (c) for thirty minutes





- 7. (a) in the living room
 - (b) in the kitchen
 - (c) in her room on the second floor
- 8. (a) stand up from the sofa
 - (b) write down her ideas in a notebook
 - (c) think by herself in her room on the second floor

E



- 9. (a) scissors
 - (b) a cutting knife
 - (c) glue
- 10. (a) she felt calm
 - (b) she felt sad
 - (c) she felt happy



- 11. (a) northwest
 - (b) southeast
 - (c) southwest
- 12. (a) airplanes with 2 engines
 - (b) airplanes with 3 engines
 - (c) airplanes with 4 engines

G



- 13. (a) an aircraft-making company
 - (b) an aircraft maintenance company
 - (c) an automobile maintenance company
- 14. (a) he can make use of what he learned in the automobile course
 - (b) he is interested in cars
 - (c) he wants to start working soon after he graduates from high school





- 15. (a) they are decreasing
 - (b) they aren't changing
 - (c) they are increasing
- 16. (a) the design of engines
 - (b) the processing and assembly of aircraft body parts and wings
 - (c) the installation and inspection of electrical components





- 17. (a) welding
 - (b) electric wiring
 - (c) programming
- 18. (a) the design of engines
 - (b) the processing and assembly of aircraft body parts and wings
 - (c) the installation and inspection of electrical components





- 19. (a) her family's
 - (b) her teachers'
 - (c) hers
- 20. (a) a scene of making her family and her teachers happy
 - (b) a scene of an airplane she made flying in the sky all over the world
 - (c) a scene of herself engaged in making aircraft on a manufacturing floor

以上で、リスニング英語検定を終わります。問題用紙と解答用紙を両方とも提出してください。

第26回

リスニング英語検定解答用紙

[解答方法]:各問題のa、b、cのうち、一つだけ選んで○で囲んでください。 ※太枠内には記入しないでください。

Part	1 (各 2 点)	Part	2 (各 2 点)	Part :	3 (各3点)
問題番号	 解答欄	問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	a b c	1	a b c	1	a b c
2	a b c	2	a b c	2	a b c
3	a b c	3	a b c	3	a b c
4	a b c	4	a b c	4	a b c
5	a b c	. 5	a b c	5	a b c
6	a b c	6	a b c	6	a b c
7	a b c	7	a b c	7	a b c
8	a b c	8	a b c	8	a b c
9	a b c	9	a b c	9	a b c
10	a b c	10	a b c	10	a b c
Part 1		Part 2		11	a b c
得点		得点		12	a b c
				13	a b c
				14	a b c
				15	a b c
				16	a b c
				17	a b c
				18	a b c
				19	a b c
				20	a b c

Part 3	
得 点	

科	学 年 · · 組	受検番号	氏名	
---	-----------------------	------	----	--

得点		合否及び 合格の級	合否 ;	級
----	--	--------------	------	---

第26回リスニング英語検定問題 スクリプト

令和2年

Part One

No. 1

Looking out of the window, it's raining.

No. 2

Put on a helmet or you will be injured.

No. 3

This is the action of pulling.

No. 4

This PC seems to be infected with a virus.

No. 5

X is greater than 5.

No. 6

Plant A is to the southeast of the office.

No. 7

The spanner is on the right side of the nipper.

No. 8

Nine divided by three makes this number.

No. 9

Measure the dimensions of the product.

No. 10

Carbon dioxide is composed of carbon and oxygen.

Part Two

No. 1

- (a) The toolbox is on the worktable.
- (b) The toolbox is under the worktable.
- (c) The toolbox is on the shelf over the worktable.

No. 2

- (a) The depth is 50mm.
- (b) The width is 50mm.
- (c) The radius is 50mm.

No. 3

- (a) This is a third of a circle.
- (b) This is half of a circle.
- (c)This is three-quarters of a circle.

No. 4

- (a) Nine X cubed plus five X squared minus eight X plus seven equals zero.
- (b) Nine X squared plus five X cubed minus eight X plus seven equals zero.
- (c) Nine X three plus five X two minus eight X plus seven equals zero.

No. 5

- (a) I'm going on business trips on Monday and Tuesday.
- (b) I'm going on business trips on Tuesday and Thursday.
- (c) I'm going on business trips on Tuesday and Friday.

No. 6

- (a) I'm turning the screwdriver clockwise.
- (b) I'm drilling a hole in the wood.
- (c) I'm loosening a nut with a wrench.

No. 7

- (a) It's five to seven.
- (b) It's five past seven.
- (c) It's five seven.

No. 8

- (a) This is a unit of length.
- (b) This is a unit of a cross section.
- (c) This is a unit of volume.

No. 9

- (a) This is a line graph.
- (b) This is a pie graph.
- (c) This is a bar graph.

No. 10

- (a) Line AB is parallel to line CD.
- (b) Line AB is at a right angle to line CD.
- (c) Line AB is diagonal to line CD.

Part Three

Α

Emi liked making things in her childhood and so she entered a mechanics course at a technical high school.

She was a bit nervous when she entered the school because there were few female students, but now she is having an enjoyable and fruitful high school life.

She is also in the Japanese archery club, which she had wanted to join when she was a junior high school student.

Question 1: Which course did Emi enter?

Question 2: What club does Emi belong to?

В

In April, when Emi was in her 3rd year, it was time for her to decide what she wanted to do after graduation. She was sure about wanting to start work but she didn't know much about companies and jobs, so she went to ask Mr. Kato, who was in charge of career counseling.

The room for career counseling is on the 1st floor of the west building.

Question 3: What does Emi want to do after graduating from high school?

Question 4: Where is the room for career counseling located?

C

Emi went to talk to Mr. Kato with Shota, her friend in the automobile course. They entered the room at 3:45.

Emi: Hello, Mr. Kato.

Emi explained why she came to talk to Mr. Kato. After talking for a while, Mr. Kato said, "It is important for you to understand what you want to do and to make a decision. You are in the mechanics course, right? It would be better if you could make use of what you are learning." It was 4:15 when they left the room.

Question 5: What is the relationship between Emi and Shota?

Question 6: How long did Emi and Shota stay in the room?

D

Soon after Emi got home, sitting on a sofa in the living room, she was having a hard time sorting out her feelings.

While she was struggling, she heard her mom say something from the kitchen.

Emi's mother: Why don't you write your ideas in a notebook? Emi thought it was a good idea so she hurried upstairs to her room and started to write in her new notebook with a pen.

Question 7: Where was Emi when her mother gave her a good idea?

Question 8: What was Emi's mother's advice?

Ε

As Emi wrote down her ideas in her notebook, she found that she was able to sort out her feelings and think more specifically. The reason why she came to like making things was that when she was a child she had fun making moving toys with her older brother. She used scissors to cut paper and stuck the pieces together with glue. She was not allowed to use a cutting knife because she was not old enough to use one. She felt so happy when her whole family praised her for the car she had made all by herself for the first time.

Question 9: What kind of tool did Emi use when she cut paper?

Question 10: How did Emi feel when her whole family praised her?

F

There was an airport northwest of Emi's house. Her father often took her there. Most often, she saw airplanes with 2 jet engines, but she also saw airplanes with 4 engines, propeller planes, and helicopters. She rarely saw airplanes with 3 engines. Seeing those airplanes flying in the sky, she felt that they were so cool and powerful.

Question 11: Which direction was the airport from Emi's house?

Question 12: Which airplanes didn't Emi see very often at the airport?

G

As Emi wrote down her memories of her childhood in her notebook, she felt that she wanted to work for an aircraft-making company and decided to look for more information.

The next day, talking with Shota at school:

Shota: Hi. I've been thinking about my future. Since I can make use of what I learned in the automobile course and I' m interested in cars, I' m thinking of looking for a car maintenance-related job.

Emi: Is that so?

Shota: Yeah, but I'm not sure if I should start working for an automobile-related company after I graduate or if I should go to a technical college to get higher qualifications.

Question 13: What kind of company did Emi want to work for?

Question 14: Which is NOT a reason that Shota wants to work for an automobile maintenance company?

Н

Emi and Shota continue to talk.

Emi: I'm thinking of working for an aircraft-making company.

Shota: Oh really? Yesterday, I heard some news saying jobs with aircraft-making companies have been increasing compared to last year. I thought they would be decreasing. So, what kinds of jobs are you interested in exactly?

Emi: I've never thought about that!

Shota: You have to choose the company you work for carefully and you also have to think about what kind of job you want to do!

Emi: You are right.

Last year's job offers for aircraft-making companies were as follows: the processing and assembly of aircraft body parts and wings, and the installation and inspection of electrical components.

Question 15: What did the news say about job offers for aircraft-making companies compared to last year?

Question 16: Which is NOT one of last year's job offerings for aircraft-making companies?

Ι

Emi took out her notebook and remembered what she had learned in her mechanics course. At first, she was scared of welding but she gradually learned how to do it and came to feel that it was interesting. She was not so good at electric wiring or programming. She was better at handling hand tools like a file rather than using machine tools and so on.

Emi thought that she had an aptitude for the processing and assembly of aircraft body parts and wings, working on a manufacturing floor, and communicating with others.

Question 17: Which thing did Emi find interesting when she was learning how to do various things in her mechanics course?

Question 18: Which job did Emi think would suit her?

J

Emi felt that it was important to decide by herself what she wanted to do in her future and to have her family and teachers understand her decision. At the same time, she imagined the scene of an airplane that she made, flying in the sky all over the world. And she made up her mind to gain as much knowledge and as many skills as possible before she graduates.

Question 19: Whose responsibility did Emi feel it should be to decide what she should do in her future?

Question 20: What kind of scene did Emi imagine?

第26回

リスニング英語検定解答用紙

[解答方法]:各問題のa、b、cのうち、一つだけ選んで○で囲んでください。 ※太枠内には記入しないでください。

Part	1 (各 2 点)	Part	2 (各 2 点)	Part :	3 (各3点)
問題番号	解答欄	問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	a b c	1	a b C	1	a b c
2	a b c	2	a b c	2	a b C
3	a b c	3	a b C	3	a b c
4	a b c	4	a b c	4	a b c
5	a b c	5	a b C	5	a b C
6	a b c	. 6	a b c	6	a b C
7	a b c	7	a b c	7	a b c
8	a b c	8	a b c	8	a b c
9	a b c	9	a b c	9	a b c
10	a b C	10	а b с	10	a b c
Part 1		Part 2		11	a b c
得点		得点		· 12	a b c
				13	(a) b c
				14	a b C
				15	a b C
				16	a b c
				17	a b c
				18	a b c
				19	a b c
				20	a b c
				Part 3 得 点	

	学	受险	氏	
科	 		名	

|--|